

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 5 年 7 月 1 日 至 令和 6 年 6 月 3 0 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団加川整形外科病院・
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 広島市西区古江西町 2 2 - 1 0 ・
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 平成 1 7 年 8 月 2 日 ・
- (4) 設立登記年月日 平成 1 7 年 8 月 2 6 日 ・
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	山崎 健	医療法人社団加川整形外科病院・管理者・
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人社団 加川整形外科 病院	3 4 1 0 2 1 3 6 6 8 (10桁)	広島県広島市西区古江西町 22-10	一般病床 30床 療養病床 〇床 [医療保険 30床] [介護保険 〇床] 精神病床 〇床 感染症病床 〇床 結核病床 〇床
診療所	〇〇診療所 【〇〇市(町、 村)から指定 管理者とし て指定を受 けて管理】	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (10桁)	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町 (村) 〇〇番地	一般病床 〇床 療養病床 〇床 [医療保険 〇床] [介護保険 〇床]
介護老人 保健施設	〇〇園	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (10桁)	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町 (村) 〇〇番地	入所定員 〇名 通所定員 〇名
介護医療 院	〇〇介護医療 院	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (10桁)	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町 (村) 〇〇番地	入所定員 〇名 通所定員 〇名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。
4. 医療機関コードは、「都道府県番号(2桁)」+「点数表番号(1桁)」+「医療機関コード(7桁)」の10桁の番号を記載してください。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーション〇〇	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町(村) 〇〇番地	
〇〇在宅介護支援センター 【〇〇市(町、村)から委託を受 けて管理】	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町(村) 〇〇番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
駐車場業	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町(村) 〇〇番地	
料理品小売業	〇〇県〇〇郡(市) 〇〇町(村) 〇〇番地	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年8月24日 令和4年度決算の決定の件

令和6年6月27日 令和6年度事業計画及び収支予算の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇病院開設許可（令和〇〇年開院予定）

令和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇診療所開設

令和〇〇年〇〇月〇〇日 訪問看護ステーション〇〇開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和〇〇年〇〇月〇〇日 公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関

令和〇〇年〇〇月〇〇日 小児救急医療拠点病院

令和〇〇年〇〇月〇〇日 エイズ治療拠点病院

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 2

法人名 医療法人社団 加川整形外科病院、

所在地 広島市西区古江西町22-10 .

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 產 目 録

(令和 6年 6月30日現在)・

1. 資 産 額 201,460 千円 ・

2. 負債額 108,558 千円

3. 純 資 産 額 92,902 千円 ・ ✓

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	109,003
B 固 定 資 産	92,457
C 資 産 合 計 (A + B)	201,460
D 負 債 合 計	108,558
E 純 資 産 (C - D)	92,902

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 ・ ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建物 (☐ 法人所有 ☒ 賃借 , ☐ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人社団 加川整形外科病院
所在地 広島市西区古江西町2-10

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 6年6月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	109,003	I 流動負債	14,449
現金及び預金	40,272	支払手形	
事業未収金	57,416	買掛金	5,892
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	2,710	未払金	7,694
前渡金		未払費用	
前払費用	3,150	未払法人税等	202
繰延税金資産		未払消費税等	547
その他の流動資産	5,455	繰延税金負債	
II 固定資産	92,457	前受金	113
1 有形固定資産	29,630	預り金	
建物	10,582	前受収益	
構築物	23	その他の流動負債	1
医療用器械備品	6,762	II 固定負債	94,109
その他の器械備品		医療機関債	
車両及び船舶	0	長期借入金	36,000
土地	6,872	繰延税金負債	
建設仮勘定		その他の固定負債	58,109
その他の有形固定資産	5,391		
2 無形固定資産	299	負債合計	108,558
借地権		純資産の部	
ソフトウェア		科 目	金 額
その他の無形固定資産	299	I 出資金	58,000
3 その他の資産	62,528	II 積立金	34,902
有価証券		繰越利益積立金	34,902
長期貸付金	1,000	III 評価・換算差額等	
役員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用		繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産		純資産合計	92,902
その他の固定資産	61,528	負債・純資産合計	201,460
資産合計	201,460		

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名 医療法人社団 加川整形外科病院
所在地 広島市西区古江西町 22-10

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 5年 7月 1日 至 令和 6年 6月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		435,692
2 事業費用		
(1)事業費	421,292	
(2)本部費		421,292
本来業務事業利益		14,400 ✓
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		- 14,400 ✓
II 事業外収益		
受取利息		
その他の事業外収益	6,104	6,104 ✓
III 事業外費用		
支払利息	78	
その他の事業外費用	213	291 ✓
経常利益		- 20,213 ✓
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	0	
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	310	310
税引前当期純利益		19,903 ✓
法人税・住民税及び事業税		202
法人税等調整額		
当期純利益		19,701 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 9 (添付書類)

様式 5

法人名 医療法人社団加川整形外科病院

所在地 広島市西区古江西町 2 2 - 1 0

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団加川整形外科病院

理事長 山崎 健 殿

私は、医療法人社団加川整形外科病院の令和5年会計年度（令和5年7月1日から令和6年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 6年8月29日

医療法人社団加川整形外科病院

監事

